平成３０年度

今年のまちづくり

豊浦町

目　次

１．町政執行方針（抜粋）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ１

２．平成３０年度の予算状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ３

３．主要施策事業について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　Ｐ７

平成30年度 町政

本年は、第６次豊浦町総合計画のスタートの年であり、「豊浦町人口ビジョン・総合戦略」については、５年計画の４年目を迎え、地方創生の実現に向けて、これまで各種取組を実行してまいりました。その目標達成度と成果が問われる大事な年と考えております。

まちの主役は、そこに住む町民の皆様です。

だからこそ、懸案事項は、山積していますが、引き続き、町民の皆さまのご協力のもと、持続可能なまちづくりの現状に向けて、全力で町政を執行してまいります。

「第６次豊浦町総合計画（2018 年度～2027 年度）」は、「基本構想」と「基本計画」で構成し、これまでの「第５次豊浦町総合計画」及び「豊浦町人口ビジョン・総合戦略」の視点と取組を継続するとともに、今後の１０年間において実行すべき、町民・議会・役場一丸での取組について体系化した「地域経営計画」として位置付けております。

その中でも、バイオマスプラントの整備、地域産業連携拠点の整備、豊浦版ＤＭＯの組織化については、地方創生を進めて行く上でも非常に重要なものと考えております。

また、これらの取組みについては、行政評価による推進管理を実施することで、効率的・効果的な行政運営を実施してまい

ります。

なお、計画推進における町の組織機構に関し、農政振興課と水産商工振興課を統合再編し、「産業観光課」を設置するとともに、係の改編、所掌事務の見直しを行い、重点的かつ優先的に取り組んでまいります。

今後の人口減少・少子高齢化や価値観の多様化、情報社会など絶えず変化し続ける社会においても、しっかりと自立的・持続的な行財政運営を行って行く必要があります。

そのためには、各業務において、行政の責任範囲、関与の必要性、受益と負担の公正性を見極め、歳出の削減や効率的な行政運営を進めて行くことが重要であり、また、着実なまちづくりの推進のためには、財源の確保は必要不可欠であり、税及び使用料の徴収強化、町内の各産業の活性化、国・北海道等の補助制度の積極的な活用を図り、「町民生活が一番」を基軸として、安心して暮らせる活力ある住み良いまちづくりにまい進してまいります。

豊浦町長　　村　井　洋　一

平成30年度 今年のまちづくり

一般会計予算は
63億9,700万円

平成30年度の一般会計予算総額は、63億9,700万円で、前年度より5億6,800万円、9.7%の増額となりました。

一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、92億9,880万円で、前年度より6億259万円、6.9%の増額となっています。

「町民生活が一番」を基軸として「安心して暮らせる活力ある住みよいまちづくり」に向けた予算編成を目指しました。

一般会計

※一般会計とは、町の基本的な歳入と歳出を総合的に管理する会計です。

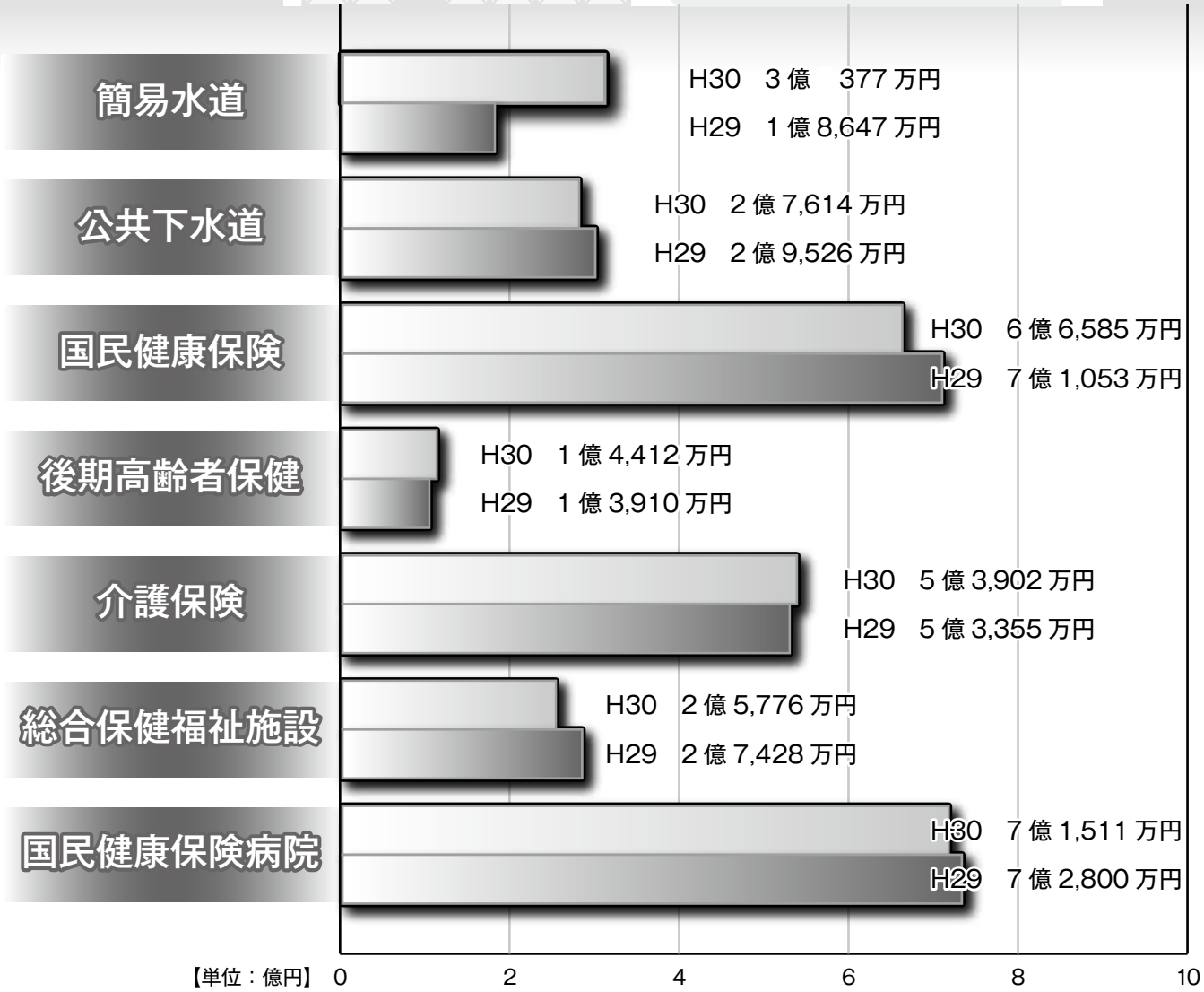
歳入総額 63億9,700万円

町　税 3億8,677万円	住民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税等の税金
地方交付税 21億4,000万円	全国の自治体が同水準の行政を進められるよう財政運営の均衡を取るために国から交付されるお金
国・道支出金 5億8,803万円	国や道が認めた特定の事務事業の実施に当たって国や道から交付されるお金
町債（地方債） 13億564万円	町の借金で償還が5年以上にわたるもの
繰入金 4億5,170万円	積立金(基金)の取り崩し金
その他 15億2,486万円	使用料や手数料、財産収入、寄付金等

歳出総額 63億9,700万円

総務費 24億9,111万円	選挙や施設管理、防災、地方創生、広報紙発行等の経費
民生費 7億5,945万円	障がい者福祉や児童手当、医療費助成、保育所等の経費
衛生費 6億8,533万円	環境衛生や火葬場、ごみ処理、し尿処理等の経費
農林水産業費 3億7,085万円	農業委員会や農業振興、林業振興、水産振興等の経費
商工費 1億3,393万円	商工振興や観光、まちなみ整備、施設の管理委託等の経費
土木費 3億5,542万円	道路や河川、住宅等の管理および整備等の経費
教育費 1億7,201万円	教育委員会や小・中学校、公民館、体育施設等の経費
公債費 5億9,602万円	借りたお金の元金、利子等を支払うための経費
給与費 5億8,220万円	町職員の給料等の経費
その他 2億5,068万円	議会費、消防費、災害復旧費、予備費

特別会計　※特別会計とは、特定の歳入をもって特定の歳出にあて、特別な事業を行う会計です。



町職員給与の状況を公表します

町民の皆さんの一層のご理解をいただくため、町職員の給与等のあらましをお知らせします。

町職員の給与は、民間給与の実態調査結果などに基づく人事院の勧告に準じ、豊浦町議会の審議を経て、条例で定められています。

町職員の給与水準は、国家公務員を100とした場合、地方公務員の給与水準を示すラスパイレス指数は、平成29年4月1日現在次のとおりです。

ラスパイレス指数：**95.6**

①町職員の給与状況（平成30年度一般会計予算）

職員数：74人（平均年齢40.1歳）
給与費：4億1,457万円
職員1人当たりの年間給与費：560万円

※町長等特別職および職員に係る共済費、負担金等は含みません。

②職員の初任給（平成30年4月1日現在）

職　種	高校卒	短大卒	大学卒
行政職	147,100円	159,800円	179,200円

※初任給は、国の基準と同じ

③期末手当・勤勉手当（平成30年4月1日現在）

支給月	期末手当	勤勉手当	合　計
6月	1.225月分	0.900月分	2.125月分
12月	1.375月分	0.900月分	2.275月分
計	2.600月分	1.800月分	4.400月分

※期末・勤勉率は、国の基準と同じ

前年度予算との比較と要因

●歳入

（単位：百万円）

款	30年度当初予算	29年度当初予算	比較 増減	比較 伸び率(%)	主な増減の要因		
町税	387	377	9	2.5	○ 給与所得の増		9
					△ 漁業所得の減		▲18
					○ 法人税割の増		8
					○ 固定資産税(償却資産)	61⇒67	6
ゴルフ場利用税交付金	0	0	0	0.0			
利子割交付金	1	1	△0	△14.3			
配当割交付金	0	0	0	0.0			
株式等譲渡所得割交付金	0	0	0	0.0			
地方消費税交付金	75	75	0	0.0			
地方譲与税	82	80	2	2.8			
自動車取得税交付金	14	13	1	7.7			
地方特例交付金	0	0	0	0.0			
地方交付税	2,140	2,220	△80	△3.6	△ 普通交付税	2,050⇒1,950	▲80
交通安全対策特別交付金	1	1	△0	△14.3			
分担金及び負担金	13	23	△10	△43.7	△ 畜産担い手育成総合整備事業受益者負担金	21⇒11	▲10
使用料及び手数料	174	174	0	0.3			
国庫支出金	338	543	△205	△37.8	☆ 過疎地域遊休施設再整備事業		20
					× インディアン水車公園売店改修事業		▲25
					△ 社会資本整備総合交付金	327⇒124	▲203
道支出金	250	288	△38	△13.2	☆ 林道専用道山梨線開設事業		30
					× アイヌ地区農林漁業対策事業		▲73
					× 大岸保育所建設事業		▲29
財産収入	30	32	△3	△7.8			
寄附金	45	35	10	28.6	○ ふるさと納税	35⇒45	10
繰入金	452	517	△66	△12.7	△ 財政調整基金	246⇒126	▲120
					○ まちづくり整備基金	62⇒108	46
					○ 教育文化スポーツ基金	3⇒9	6
繰越金	0	0	0	0.0			
諸収入	1,090	487	603	123.9	○ 再生可能エネルギー普及促進事業	441⇒1,025	584
					☆ 一般コミュニティ助成事業		2
					○ ホタテオーナー登録料	2⇒5	3
					☆ サケ網オーナー登録料		5
町債	1,306	962	344	35.7	○ バイオガスプラント整備事業	221⇒859	638
					× 大岸保育所新築工事		▲260
					☆ 豊浦町型地域産業連携拠点整備事業		194
					× インディアン水車公園売店改修事業		▲25
					× はまなす団地線改良舗装事業		▲28
					△ 公営住宅建設事業	146⇒9	▲137
					△ 臨時財政対策債	116⇒106	▲10
					☆ まちづくり支援事業		5
					☆ コミュニティバス運行事業	5⇒25	20
合計	6,397	5,829	568	9.7			

☆新規、○拡充、△縮小、×終了

●歳出

（単位：百万円）

款	30年度 当初予算	29年度 当初予算	比較 増減	比較 伸び率(%)	主な増減の要因		
議会費	56	53	3	5.0			
総務費	2,491	1,047	1,444	137.9	○ バイオガスプラント整備事業	662⇒1,929	1,267
					☆ 豊浦町型地域産業連携拠点整備事業		236
					☆ まちづくり支援事業		5
					× 移住体験住宅整備事業		▲12
					× 町制施行70周年記念（映像）事業		▲5
					× 豊浦町長選挙		▲5
民生費	759	1,077	△318	△29.5	× 大岸保育所新築工事		▲301
					△ 国保事業繰出金	136⇒95	▲41
					○ 子どものための教育・保育給付事業	76⇒85	9
衛生費	685	736	△51	△6.9	△ やまびこ繰出金	81⇒52	▲29
					☆ 火葬場改修事業		5
					△ 西いぶり広域連合負担金	52⇒44	▲8
					△ 簡易水道事業繰出金	114⇒111	▲3
					△ 下水道事業繰出金	197⇒195	▲2
					△ 病院事業繰出金	184⇒181	▲3
農林水産業費	371	469	△98	△21.0	○ 新規就農者招致育成事業	18⇒25	7
					× 強い農業づくり事業		▲15
					△ 畜産担い手育成総合整備事業	36⇒25	▲11
					× インディアン水車公園売店改修事業		▲54
					☆ 林道専用道山梨線開設事業		30
					× ホタテ養殖作業機器整備事業		▲73
					☆ 豊浦町サケ網オーナー制度事業		5
					○ 豊浦町ホタテオーナー制度事業	2⇒5	3
商工費	134	132	2	1.8	☆ 豊浦町行政連携ポイント付与事業		2
					△ しおさい施設改修事業	15⇒7	▲8
					☆ 道の駅改修事業		9
					○ 小幌駅維持管理事業	2⇒3	1
					☆ 豊浦町起業化促進雇用創出応援事業		5
土木費	355	713	△358	△50.2	× 地域優良賃貸住宅建設工事		▲274
					○ 建設機械購入費	32⇒40	8
					× はまなす団地線改良舗装事業		▲94
					☆ コミュニティバス運行事業		25
					○ 橋梁補修事業	47⇒98	51
					× 豊浦東雲線舗装補修事業		▲47
					☆ 除雪センター新築事業		11
消防費	191	201	△10	△5.0			
教育費	172	176	△4	△2.1	☆ いずみの学校トイレ洋式化事業		5
災害復旧費	0	0	0	0.0			
公債費	596	634	△38	△6.0			
給与費	582	587	△5	△0.8			
予備費	4	4	0	0.0			
合計	6,397	5,829	568	9.7			

☆新規、○拡充、△縮小、×終了

平成30年度の主要施策事業（新規・重要継続）

（単位：千円）

エネルギー　地球温暖化対策実行計画策定事業

担当	総務課 企画財政係		目的	温室効果ガス排出抑制等のため、法に基づき市町村に計画の策定が義務付けられており、電気使用の節約やごみの減量といった日常的な取組みや省エネ設備・新エネ設備への取組みなどにより温室効果ガスの排出を抑制するとともに、地球温暖化防止に向けた住民意識の向上を図る。
区分	新規			
事業費		**8,986**	概要	○事業内容 ・温室効果ガス総排出量の現状把握 ・温室効果ガス削減対策効果の検証 ・上記内容取組みへの検討 ・計画の推進方策の検討
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他	8,986		
	一般財源			

まちづくり　まちづくり支援事業補助金交付事業

担当	総務課 企画財政係		目的	住民有志による団体やボランティア団体等の非営利団体に、自ら企画立案し主体的に行う事業及び活動に対し、豊浦町まちづくり支援事業補助金を交付することで、賑わい創出や住民との協働が活発になり、豊浦町のまちづくりに寄与することができる。
区分	新規			
事業費		**5,000**	概要	○事業内容 ・【補助対象事業】①公益活動支援補助②賑わい創出補助③総合戦略推進補助 ・【補助対象団体】①構成員が5名以上②町内に活動拠点又は住所を有する③営利を目的としない④宗教団体・政治活動を行っていない ・【補助限度額】①公益活動支援補助30万円上限　補助率100/100以内　②賑わい創出補助50万円上限　補助率100/100以内　③総合戦略推進補助100万円上限　補助率100/100以内
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他	5,000		
	一般財源			

防災対策　Ｊアラート装置更新事業

担当	総務課 交通防災係		目的	現受信機は、平成 31 年度から情報発信が不可能となることから新型受信機に更新する必要がある。 更新により、処理能力が早くなり、警報名を付与した音声を再生出力が充実するなど、迅速に正確な情報を住民に伝達し、高速で安定した処理が可能となる。
区分	新規			
事業費		**2,808**	概要	○事業内容 ・新型受信機装置　　１基
財源内訳	国道費			
	町債	2,800		
	その他			
	一般財源	8		

エネルギー施策　バイオガスプラント整備事業

担当	地方創生推進室 地方創生推進係		目的	本町の家畜ふん尿や水産養殖残渣などの未利用資源を活用し、バイオガスプラント施設を整備し、将来的に地域や産業への熱電供給システムを構築することにより、低炭素化と効率化を目指し、地域の活性化を促進する。
区分	重要継続			
事業費		**1,928,867**	概要	○事業内容 バイオガスプラント　建設工事、工事監理 関係車両購入 ［事業期間］ 平成 28 年度から平成 30 年度
財源内訳	国道費	26,700		
	町債	859,400		
	その他	1,024,731		
	一般財源	18,036		

産業連携　豊浦町型地域産業連携拠点整備事業

担当	地方創生推進室 地方創生推進係		目的	廃校を活用した地域産業連携拠点施設を整備し、新規就農者研修機能、加工・販売の６次産業化機能をベースに、農業者の減少に歯止めをかけ、「豊浦いちご」の担い手を育成するとともに、商品開発など稼げる農業を創出し、町全体のブランド化にもつなげ、雇用の創出や移住定住者の増化を図る。
区分	重要継続			
事業費		**235,922**	概要	○事業内容 廃校を活用した地域産業連携拠点整備 ・旧大岸鉱山分校校舎改築 ・新規就農研修用ハウス整備（６棟） ・研修用農地購入 ［事業期間］ 平成 29 年度から平成 31 年度
財源内訳	国道費	26,250		
	町債	194,300		
	その他			
	一般財源	15,372		

農業の振興　施設園芸型農業基盤強化事業

担当	産業観光課 農林公園係		目的	規模拡大を目指す担い手に対し支援することにより、産地の振興を図る。また、ハウスの長寿命化を支援することにより産地形成を図る。
区分	継続			
事業費		**6,950**	概要	○事業内容 ハウス　新規　4　棟　1/2 補助 ハウス長寿命化　4　棟　1/3 補助 ハウス用井戸整備　1か所　55 %
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他			
	一般財源	6,950		

農業の振興　牛舎環境改善整備事業

担当	産業観光課 農林公園係		目的	畜産経営の継続・発展のための環境整備や生産コストの削減、品質向上等、国産品優位性の確保による体質強化・競争力強化が必要となっていることから、快適な牛舎環境の改善を実施し、生乳生産量の増加を図る。
区分	継続			
事業費		**16,487**	概要	○事業内容 対象事業 牛舎屋根改修、牛床改造等 後継者対策 助成額 牛舎改善　1/2 補助 後継者対策　1/2 補助　上限あり
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他			
	一般財源	16,487		

農業の振興　地場産物販売加工施設指定管理委託事業

担当	産業観光課 農林公園係		目的	地場産物販売加工施設の管理運営を指定管理者とし、地域特産品の開発を安定的に行うとともに、産業の活性化と雇用の場の提供及び観光施設として持続的交流人口の増加を図る。
区分	新規			
事業費		**5,000**	概要	○事業内容 地場産物販売加工施設の管理運営に係る指定管理料
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他			
	一般財源	5,000		

水産業の振興　サケ網オーナー制度事業

担当	産業観光課 水産係		目的	当町の基幹産業であるサケ網漁業のオーナーになってもらうことにより、豊浦町水産物のＰＲを図る。
区分	新規			
事業費		**5,000**	概要	○事業内容 ①４月中にオーナーを募集（100 口限定、1 口：50,000 円） ②５月上旬に稚魚の放流体験及び試食会を実施 ③水産業に関する情報を随時ホームページ及びオーナー新聞で発信 ④１０月サケ選別体験＆試食会を実施 ⑤サケ及びサケ製品(燻製)オーナーに発送
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他	5,000		
	一般財源			

水産業の振興　ホタテオーナー制度事業

担当	産業観光課 水産係		目的	当町の基幹産業であるホタテ養殖漁業のオーナーになってもらうことにより、豊浦町水産物のＰＲを図る。
区分	継続			
事業費		**5,000**	概要	＜ホタテオーナー制度の流れ＞ ①４月中にオーナーを募集（100 口限定、1 口：50,000 円） ②５月下旬～６月上旬頃に耳吊り＆垂下体験＆試食会を実施 ③６月に稚貝(５Kg)を発送 ④水産業に関する情報を随時ホームページ及びオーナー新聞で発信 ⑤１２月に水揚げ体験＆試食会を実施 ⑥１２月・３月水揚げしたホタテをオーナーに発送 稚貝含めて 15ｋｇ補償
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他	5,000		
	一般財源			

商工の振興　行政連携ポイント付与事業

担当	産業観光課 商工観光係		目的	豊浦町ＩＣポイントカードシステムを活用し、行政連携ポイントを付与することにより、町内での消費行動、経済を促進し、地域コミュニティーの充実と活力ある地域づくりを官民一体で推進する
区分	新規			
事業費		**1,500**		
財源内訳	国道費		概要	○事業内容 事業主体：豊浦町商店街協同組合 ・行政ポイントの付与 ・対象ポイント：行政事業への参加、検診受診等
	町債			
	その他			
	一般財源	1,500		

雇用の創出　起業化促進雇用創出応援事業

担当	産業観光課 商工観光係		目的	新たに事業活動や新規分野での事業活動を行う者を支援し、起業化の促進による産業振興を図るとともに若年者の雇用拡大及び地元への定着、雇用拡大に寄与する事業者への環境整備支援を図る
区分	新規			
事業費		**5,300**	概要	○事業内容 事業主体：商工会 ①起業化促進奨励金・・新たに創業する者への支援 ②ふるさと定住就職奨励金・・U・Iターンにより町内に定住し、町内事業所に正規雇用者への支援 ③雇用創出育成奨励金・・事業所が事業拡大し、町内に定住する新規正職員を雇用する場合の事業所への支援 ④異業種交流研修会・・町内若年層従業員対象の企業合同研修会・官民若手世代の異業種交流会の開催支援
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他			
	一般財源	5,300		

林業関連施設の整備　林業専用道山梨線開設事業

担当	建設課 土木係		目的	専用道を開設することにより、山梨地区における造林及び間伐、林相改良等の森林施業が促進され、森林の持つ多岐にわたる機能が発揮される。
区分	新規			
事業費		**30,000**	概要	○事業内容 ◎全体延長　L=1,200m H30　測量設計　L=1,200m 本工事　L=1,200m ◎全体事業費　C=30,000 千円
財源内訳	国道費	30,000		
	町債			
	その他			
	一般財源			

道路維持施設等の整備　除雪トラック購入事業

担当	建設課 車輌係		目的	民間業者の除雪委託辞退に伴い、町において除雪トラックを購入し、直営で冬期間の安全な町道の管理を図る。
区分	新規			
事業費		**40,092**	概要	○事業内容 購入車輌　除雪トラック（7tダンプ）1台 ワンウェイプラウ、グレーダー等　1式
財源内訳	国道費	25,330		
	町債	14,600		
	その他			
	一般財源	162		

道路維持施設の整備　除雪センター車庫新築事業

担当	建設課 車輌係		目的	除雪車の増車に伴い、保管場所の新設により車両の適切な管理、延命化を図る。
区分	新　規			
事業費		**10,675**	概要	○事業内容 車庫１棟　58.7 ㎡
財源内訳	国道費			
	町　債			
	その他			
	一般財源	10,675		

交通体系の整備　コミュニティーバス運行事業

担当	建設課 車輌係		目的	循環福祉バスと買い物バスをコミュニティーバス化し、増便し、町民の通院、買い物や温泉施設等への移動手段を確保する。高齢者等の乗車範囲を廃止し、町民及び町外者も乗車可能とする。1 年間の実証期間とし、有料化も検討する。
区分	新　規			
事業費		**25,242**	概要	○事業内容 市街地を上町と下町の 2 コースとし、1 日各 4 便を運行する。
財源内訳	国道費			
	町　債	25,200		
	その他			
	一般財源	42		

住環境整備　公営住宅長寿命化改善事業

担当	建設課 建築係		目的	公営住宅を有効に活用し、良質な住宅ストックを確保して住環境の整備を図り、安全性の確保と環境改善、長寿命化を行う。
区分	新　規			
事業費		**16,114**	概要	○事業内容 浜町第２団地外壁改修　１棟１２戸
財源内訳	国道費	7,936		
	町　債	7,900		
	その他	278		
	一般財源			

学校環境整備　いずみの学校トイレ洋式化事業

担当	生涯学習課 学校教育係		目的	シュタイナー学園いずみの学校のトイレの洋式化を図ることにより、児童・生徒が快適かつ安全な学校生活を送ることができる。
区分	新規			
事業費		**5,098**		
財源内訳	国道費		概要	○事業内容 ・１階体育館横トイレ・・男子１か所、女子４か所 ・職員室前トイレ・・・・男子２か所、女子３か所 ・２階トイレ・・・・・・男子２か所、女子４か所
	町債	5,000		
	その他			
	一般財源	98		

生活環境の充実　簡易水道施設更新事業

担当	建設課 水道下水道係		目的	経年劣化による老朽化した水道施設を年次的・計画的に更新することにより、安定的な水道事業の推進や水道事業の健全経営を図る。
区分	新規			
事業費		**122,777**	概要	○事業内容 【機械・電気設備工事】 ・大岸第１・第２送水ポンプ場(ポンプ、水位計、流量計他) ・大岸第１配水池(水位計、流量計他) 【配水管工事】 ・大岸第１配水区(HPPEΦ150、L＝330m、HPPEΦ75、L＝90m) 【調査委託費】・・地形測量等
財源内訳	国道費	29,106		
	町債	93,600		
	その他	71		
	一般財源			

医療の充実　医事会計等システム更新事業

担当	国保病院		目的	現システムの保守対応終了により、システムを更新し医事会計等業務の安定化を図る。
区分	新規			
事業費		**14,796**	概要	○事業内容 ・医事兼健診サーバ　１台 ・公営企業会計サーバ　１台 ・クライアント　７台 ・プリンタ　３台 ・医事・健診他システム　一式
財源内訳	国道費			
	町債			
	その他	14,796		
	一般財源			

医療の充実			内視鏡室改修工事事業	
担当	国　保　病　院		目的	現在の内視鏡室は狭く、入院患者や救急患者をストレッチャーに乗せたまま入ることが困難であることから、内視鏡室を拡張し、検査業務の円滑化を図る。
区分	新　規			
事業費		**2,182**	概要	○事業内容 拡張面積　14.43 ㎡　⇒　24.17 ㎡ 間仕切り工、電気設備工、機械設備工
財源内訳	国道費			
	町　債			
	その他	2,182		
	一般財源			